

市民と歩む地域博物館

塚田 健

〈平塚市博物館 学芸員 〒254-0041 平塚市浅間町 12-41〉
e-mail: tsukada-k@city.hiratsuka.kanagawa.jp

はじめに—平塚市博物館について

平塚市博物館は、1976（昭和51）年に開館した「相模川流域の自然と文化」をテーマに活動している地域博物館です。平塚を中心とした相模川流域という地域をフィールドとし、地域の再発見のため行政区画にとらわれない広い視野で地域を捉えていこうとしています。また、人文系3分野（考古・歴史・民俗）と自然系3分野（地質・生物・天文）がある総合博物館でもあり、地域の自然と歴史を総合的に学習することができます。

リニューアルしたプラネタリウム

当館のプラネタリウムは2011年5月21日にリニューアルオープンをしました。（株）五藤光学製、パンドラ+バーチャリウムXのハイブリッド・プラネタリウムと、（株）アストロアーツ製のステラドーム・プロを導入し、またリニューアルに際してはドームスクリーンの張り替え、壁紙・床の張り替え、椅子の交換など内装も一新しました。

パンドラはLED光源の光学式プラネタリウムで、これまでを大きく上回る約4,000万個の星を映し出すことができるようになりました。天の川も微光星の集まりとして表現され、明るい星団・星雲なども再現されています。光源がLEDとなったことで恒星の色も電球色から白色となり、より自然な星空を再現できるようになっています。デジタルプラネタリウムは、1台のプロジェクターでバーチャリウムXとステラドーム・プロを切り替えて使用することができ、星座絵や星座



図1 平塚市博物館外観.

線、座標線など、これまでスライド投影機で映写していたものを鮮明に投影することが可能となりました。また、人工衛星などの観測データを用いて、さまざまな波長で見た宇宙の姿を投影できるようになったのもデジタルプラネタリウムの大きな強みの一つです。一眼レフカメラ+魚眼レンズで微速度撮影した星空を投影することもできます。

当館のプラネタリウム一般投影は、当日の夜の星空解説と自作したテーマ番組をライブで投影しています（前半に星空をライブ解説し、後半で番組製作会社のオート作品を流す場合もあります）。テーマ番組はおおよそ2か月ごとに切り替わります。10mというどちらかと言えば小型の狭いドームであるため来館者との距離が近く、来館者の反応を取り入れるなど、コミュニケーションを取りながら投影を行っています。平日は幼稚園・保育園などの団体投影や学習投影を行っています。また、年に数回、プラネタリウムでのコンサートや演劇などのイベント的な投影も行ってお



図2 パンドラで投影した星空。



図3 博物館文化祭における天体観察会の展示。

り、好評です。

プラネタリウムは本物の星空への入り口であり、最終的には実際に夜空で星を見上げてもらいたいと私たちは考えています。そこで、博物館の屋上で望遠鏡や肉眼で実際に星を見ていただく「星を見る会」も平均して月に一度の頻度で開催しています。

博物館として

平塚市博物館は、その名のとおりに「博物館」であり、プラネタリウムの投影だけではなく、資料の収集・調査・研究や、それらの成果を還元する展示を行っています。1976年の開館以来、調査・研究活動の一環として太陽黒点のスケッチを行っています。その成果は毎年発行されている研究紀要に掲載されています。

特別展は各分野持ち回りで年に3回開催しています。2011年度の冬には天文分野の特別展として「星々のみちびき～大雄山参道二十八宿灯」を開催し、好評を得ました。

盛んなサークル活動

平塚市博物館では、天文分野に限らずサークル活動が盛んで、多くの市民が参加し、学芸員とともに調査研究活動や普及活動を行っています。天

文分野においては「天体観察会」と「星まつりを調べる会」があり、前者は天体写真の撮影やその方法の学習、天文学の勉強会などを、後者は平塚を中心に地元で伝わる星まつりや星にまつわる信仰の調査を行っています（平塚の七夕まつりは、日本三大七夕まつりの一つに数えられています）。サークルのメンバーは館の事業にもかわり、前述した「星を見る会」には天体観察会の会員がスタッフとして数多く参加し、望遠鏡の操作や天体の解説などを学芸員とともにを行っています。

年に一度、各サークルが日頃の活動の成果を展示や実演、報告などで発表し合う「博物館文化祭」という催しを行っています。他のサークルの活動を知ることができる、交流会的な側面も博物館文化祭はもっています。今年2012年は2月に行われ、天体観察会は昨年一年間に会員が撮影した天体写真や今年5月21日の金環日食を紹介する模型の展示を、星まつりを調べる会は秋に開催し、会員たちも調査・製作に携わった特別展関連の展示を行いました。

平塚市博物館

〒254-0041 神奈川県平塚市浅間町12-41

Tel: 0463-33-5111 Fax: 0463-31-3949

<http://www.hirahaku.jp/>